

第2回本庄市交通政策協議会 議事録要旨

日 時 平成24年7月13日(金)午後2時～3時

場 所 本庄市役所職員厚生室

出 席

区分	職 名	氏 名
1号委員	本庄市副市長	酒井 了
2号委員	朝日自動車(株) 専務取締役	石倉 実希雄(代理出席)
	国際十王交通(株) 総務部 部長	桑原 英司
	社団法人埼玉県バス協会 専務理事	金川 新吾(代理出席)
3号委員	本庄観光(株) 代表取締役	山田 三二
	武蔵観光(株) 常務取締役	齋藤 勝
4号委員	本庄地区タクシー協議会 会長	神宮 つぐよ
6号委員	本庄市自治会連合会 理事	齋藤 康雄
	本庄商工会議所 事務局長	川上 芳男
	本庄市身体障害者福祉会 会長	種村 朋文
7号委員	本庄警察署交通課 課長	今野 勉
8号委員	児玉警察署交通課 課長	山口 典夫
9号委員	埼玉県企画財政部交通政策課 主幹	山田 貴志
10号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局 首席運輸企画専門官	関根 肇
11号委員	国土交通省関東地方整備局建設部 都市整備課 課長	井手 統一(代理出席)
12号委員	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所 所長	中根 栄司(代理出席)
	埼玉県本庄県土整備事務所 道路部 部長	辺見 元己
13号委員	早稲田大学 創造理工学部 社会環境工学科教授	浅野 光行
	本庄市議会 総務常任委員長	広瀬 伸一
(オブザーバー)	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局 運輸企画専門官	小山 晋平
	埼玉県都市整備部都市計画課 主幹	川俣 賢治(代理出席)

(欠席者)

4号委員 埼玉県タクシー協会専務理事
5号委員 朝日自動車労働組合書記長
6号委員 本庄市老人クラブ連合会会長
6号委員 児玉商工会会長

高原 昭
橋井 公治
亀田 本二
江原 貞治

会議次第

1. 開 会
2. 委嘱状交付
3. 会長挨拶
4. 議 事
 - (1) 議事録の作成について
 - (2) 平成24年度 本庄市交通政策協議会事業(案)について
 - (3) 平成24年度 本庄市交通政策協議会予算(案)について
 - (4) 本庄市総合交通計画(仮称)及び本庄市生活交通ネットワーク計画策定調査業務受託事業者の選定について
 - (5) アンケート調査の実施について
5. その他
6. 閉 会

発言者	発言内容・決定事項
事務局	1. 開会 2. 委嘱状交付 「第2号委員 国際十王交通(株) 桑原英司 委員」 「第9号委員 埼玉県企画財政部 山田貴志 委員」 「第11号委員 国土交通省関東地方整備局 尾上祐介 委員」
酒井会長	<オブザーバーの紹介>
事務局	<本庄市交通政策協議会設置要綱第6条第2項に基づき、本会議が成立していることについて報告>
会長	3. 会長挨拶 前回3月28日に第1回の本庄市交通政策協議会を開催し、本庄市の交通全体の課題として3点(高齢者対応の交通手段の確保、市内の市街地間を結ぶ交通手段、自転車の利用促進)挙げさせていただいた。 これら課題の克服には、「交通の行動の実態」、「市民の皆さんの交通に関する意向」を把握する必要がある、必要な調査をコンサルタントに委託

	<p>することについて、前回の協議会で私に一任いただいた。今回の協議会開催の趣旨の1つ目は、コンサルタントの選定について仮特定した事業者の承認をいただくことである。</p> <p>2つ目は、交通に関する実態や意向を把握するために実施するアンケート調査についての説明である。</p>
事務局	<p>< 設置要綱第6条第1項に基づき、会長が議長となることについて報告 ></p>
事務局	<p>4. 議事</p> <p>(1) 議事録の作成について</p> <p>< 議事録作成について説明(発言者氏名を明らかにしないこと、 議事要旨としてまとめること、 議事要旨完成後、各委員に送付して確認を得たいこと、 委員の了承後に確定し、ホームページにて公開すること) ></p>
会長	<p>第1回協議会では、特に質疑応答が無かったため、議事録をすでにホームページにて公開した。しかし、今後議論が煮詰まる中で色々な意見を承ることも多いと思われるため、事前に合意を得たいと考えた。</p>
委員全員	<p>< 質疑等特になし ></p>
会長	<p>今後の議事録作成については、事務局提案のようにさせていただく。</p>
事務局	<p>(2) 平成24年度 本庄市交通政策協議会事業計画(案)について</p> <p>(3) 平成24年度 本庄市交通政策協議会予算(案)について</p> <p>< (2)(3)を一括で説明 ></p>
会長	<p>説明について質疑等がございますか。</p>
委員全員	<p>< 質疑等特になし ></p>
会長	<p>(2)(3)について原案どおり可決することに異議はございませんか。</p>
委員全員	<p>< 異議なしの声あり ></p>
会長	<p>異議なしということで原案どおり可決されましたので、事業(案)、予算(案)の(案)と、「本庄市総合交通計画(仮称)」の(仮称)の削除をお願い</p>

	<p>したい。</p> <p>(4)本庄市総合交通計画及び本庄市生活交通ネットワーク計画策定調査業務受託事業者の選定について</p>
事務局	<p><(4)の説明></p>
会長	<p><仮特定した事業者が優れていた点の説明(市域を500mメッシュという細かい区域でデータ整理するという提案、十分なサンプル数確保のために補足調査としてバス利用者へのインタビュー調査を併せて行うという提案、ニーズに合った解決を考えるにあたっての全国事例に基づいた幅広い事例の提案、新しい方式の見直しにあたっての段階的な見直しを視野に入れた提案、自家用車利用が前提という特性を見込んだ上で、公共交通への転換を可能な範囲で見込む提案、自転車利用促進について、共同利用だけでなく、走行空間の整備や、駐輪スペースの確保といった具体的な提案、交通のアプローチから望ましいまちづくりはどうあるべきかという視点からの提案)></p>
会長	<p>仮特定した事業者を選定することについて異議はございませんか。</p>
委員全員	<p><異議なしの声あり></p>
会長	<p>異議なしということで、この事業者と契約を進めます。</p>
受託事業者	<p><特定された事業者代表より挨拶></p>
事務局	<p>(5)アンケート調査の実施について</p> <p><(5)の説明></p>
会長	<p>アンケート調査だけでは、意向が十分に取れないおそれがある。このため、バス利用者への直接的なインタビュー調査などが出来ればよいと考えている。</p> <p>アンケート項目についてお考えがあれば提案いただきたい。</p>
委員	<p>児玉都市の連携が進んでいるので、児玉都市のネットワークについて盛り込んでいただきたい。</p>

会長	インタビュー調査は、幅広い利用者を対象としているので、当然、児玉郡市の人にも聞くことになる。児玉郡市については定住自立圏という形で一つの枠組みを作っているので、参考にさせていただきたい。
委員	3,000 件程度の調査票ということだが、配布先はランダムか。
事務局	15 歳以上の市民を無作為に抽出し、本庄地域・児玉地域の配布数が同数になるように考えている。
会長	単純に人口比で考えると児玉の状況把握が薄くなるので、1 : 1 で考えているということである。
委員	地域性だけでなく、配布する年齢層などについては考えているのか。
事務局	15 歳以上で、20 代、30 代など、それぞれの年代で同じくらいの割合になるよう考えている。また、世帯で 1 通届くよう考えている。
委員	3,000 というサンプル数でどの程度の回答数を見込めるのか。また、このサンプル数は妥当か。
受託事業者	人口 7 万人程度の他都市で 3,000 部配布し、回収率が 30% 程度であった。本庄市での回収を約 30% とすると 800 ~ 900 部になる。本庄市の人口規模では、この程度のサンプルを確保できれば、統計的に信用できるので 3,000 部は妥当といえる。 なお、アンケート送付時の案内状に市長の手書き署名があると回収率が上がると言われている。
会長	アンケートについては 8 月 1 日の広報を通じて市民の皆様をお願いする。市長からの依頼についても同封したいと考えている。参考までに、昨年行った総合振興計画のアンケートは、3,500 部配布して 1,000 部戻ってきた。
委員	バスの利用者からもアンケートを取るとのことだが、それでは市外の人意見を十分得られないのではないかと。 本庄早稲田駅周辺は、開発を進めているが、将来的には開発が終わって、市が目指すまちが完成してしまう。その時の市外の人意見をどのように

	取り入れるのか。
受託事業者	市外からの意見は重要と考えている。主要なバス停や、温浴施設など、バス停利用者を比較的多く見込めそうな場所でインタビューを行うことで市外の人々の意向を聴取できると考えている。
委員	バス利用者からのアンケートだと、本庄早稲田駅からはバスが出ないので、本庄早稲田駅利用者の意見を取れないことを危惧している。 市外の人からは、どれくらいの数のアンケートをとるのが適切か。
受託事業者	市内の方に配布するアンケートは、市内の方の移動実態を調べるという意図であり、ある程度統計的精度を確保したい。一方、市外の方のアンケートは、「どういう意向を持っているか」を統計的にまとめるというよりも、市外の人の特異な行動や意向を吸い上げる、という意図で実施するものである。
受託事業者	アンケートの内容については、今後事務局とすり合わせるが、アンケートで「どこまで何を取るか」を十分詰めてから、決定したい。 なぜなら、本庄早稲田駅周辺は、まだまちが仕上がっておらず、こうしたエリアを他と同列に扱うことは難しいと考えるからだ。今後議論を行い、本庄早稲田駅周辺への聴取が必要となれば、アンケートとは別の形式でデータを取ることを検討したい。
委員	せっかく交通政策協議会を開催し、将来の交通政策を議論するというのであれば、これから一番利用が増える本庄早稲田駅周辺は今やらないと意味がないと思う。 今後、他から来る人が一番利用する場所であり、すでに現在もかなりの数の利用者があるので、そういったニーズをしっかりと取れるようなアンケートを実施していただきたい。 本庄早稲田駅や本庄駅に降り立った人が、ここにこれがあればもっと便利だなというような、ニーズが分かるような調査をしていただきたい。
受託事業者	私達も来街者の意向は非常に大事だと考えている。我々は戦略という言葉を使っている。これは「今後まちがこうなるので交通をこうしていく」、或いは「交通をこうするために、土地利用をこう誘導していこう」というふうに、常にセットとして考えるものである。

	<p>都市マスタープランで議論されている土地利用の考え方と併せて、あるべき交通を導くという議論を進めていきたい。</p>
会長	<p>市外からの意見については、受託者と十分な協議の上詰めていきたい。</p>
委員	<p>アンケートのとりまとめに際して、自治会長の関与は必要か。特に児玉地域は自治会長が中心にまとまる傾向がある。回収率向上を目指すのであれば自治会の協力も必要と考えられる。</p>
事務局	<p>自治会長さんが色々なご相談を受けていることは認識している。アンケート回収率の向上のために8月1日に広報でお知らせする前に、自治会長さんにもご協力をお願いし、アンケートの主旨等について説明したい。</p>
委員	<p>8月3日に、全自治会長が集まる会議があるので、その場で説明していただきたい。</p>
会長	<p>自治会長さんのご協力は大変有り難いと思っているので、十分周知させていただく。それから、アンケートには分かりやすい記入例を同封させていただきたい。</p>
浅野顧問	<p>最終的に500mメッシュにして結果を見るのではなく、自治会単位での分析が大事だと思う。出来上がったプランを、とりわけ交通不便地域に関しては、自治会単位でご意見を得て、練っていくのがよいと思う。</p> <p>アンケート配布対象が15歳以上でよいのか、自転車を一番使う中学生をアンケート対象に含まなくてよいのか、再度検討されたい。</p> <p>アンケート項目案を見る限り、どんな答えが出てくるか、だいたい想像がついてしまう。本庄らしい特徴が出て来ないように思う。全国どこでも、こういった項目で調査しても得られる回答は、他都市と同様の物になる。そうした回答結果を基に計画を立てることは望ましくない。</p> <p>そこで、生活行動調査を考えた方がよい。どうせ世帯を対象とするのであれば、世帯全体がどのように交通行動を行っているのか、すなわち生活そのものが分かるような調査を実施し、公共交通機関が活躍するところを見つけだすような質問票を作ることが大切だと思う。</p> <p>本庄早稲田駅での調査は、ぜひ考えるべきだ。現在本庄早稲田駅で降りた人は、会社の人を迎えに来るケースが多いようであるが、そうした実態を知りたい。新幹線の時刻に合わせて、バスを設定するということも考え</p>

<p>会長</p>	<p>られる。</p> <p>自治会については、各自治会長さんにご協力を仰ぐと同時に、集計の仕方においても参考にさせていただきたい。</p> <p>アンケート配布対象を 15 歳以上とする件についても、改めて協議したい。</p> <p>本庄の特性を捉える質問が必要ということであるが、質問の仕方を考えていきたい。</p> <p>本庄早稲田駅利用者への意向聴取についても、実施したい。</p>
<p>顧問</p>	<p>世帯全員を対象とした調査では、母親が 1 人で家族全員の回答を書くということが往々にしてある。そうならないような工夫が必要である。</p>
<p>会長</p>	<p>今後のスケジュールは、8 月 1 日の広報で周知し、8 月中にアンケート票の回収をし、1 ヶ月弱で分析し、次回の協議会を 9 月末か 10 月初旬に開催したい。そこで、顧問には別途ご相談にお伺いしたうえで、質問内容は私に一任させていただきたい。</p>
<p>委員全員</p>	<p>< 異議なしの声あり ></p>
<p>会長</p>	<p>皆様からのご意見や、受託事業者の見解を交えて再度練り上げ、そして、顧問のご意見をいただいた上で市民の皆様へ発送したい。詳細なアンケートの設問については、私に一任させていただきたい。</p>
<p>委員全員</p>	<p>< 異議なしの声あり ></p>
<p>会長</p>	<p>(5) について、さらにアンケートの内容を詰め、詳細については私に一任いただくことで決しました。</p> <p>以上で全ての議事を終了しました。委員の皆様のご協力に感謝します。</p>
<p>事務局</p>	<p>5 . その他</p> <p>次回第 3 回協議会開催日程について、9 月下旬ないし 10 月上旬で調整させていただきたい。</p>